

どうかしたの？元気を出して

見覚えのある花が、うなだれて落ち込んでいるようです。思わず「どうかしたの？」と声を掛けたくなくなってしまいますが、心配はご無用。この花は、8月頃によく見掛ける「アザミ」ではなく、その仲間でも下向きに花を咲かせる「キセルアザミ」という植物です。

煙管きせるとは、刻みタバコを吸う道具（パイプ）です。花が煙管の先端のように曲がって下を向いていることから、キセルアザミの名が付きました。この花が下を向いているのは、訪れる虫たちの足場を不安定にするためです。少しでも安定する場所を求めて動き回る虫たちの体に多くの花粉がまとわりつくようにすることで、受粉しやすくしています。さらに、キセルアザミは花期を終えて種子が成熟する頃になると次第に起き上がり、種子を散布する時期には完全に上を向きます。少しでも多くの風を受けて、種子をなるべく遠方へ飛ばそうとしているのです。

自然というのはよくできていて、その生態には必ず何かの意味や機能を兼ね備えています。そんな生きる知恵がたくさん詰まっている自然に、私たちは生かされています。身の回りの自然をもっともっと見つけ、大切にしましょう。



キセルアザミ

森	の
日	記

川の生き物教室

8月4日(日)

せせらぎ公園を流れる小川でヨシノボリやカワムツ、タモロコなどをタモで採集しました。捕り方や飼い方を教えてもらい、たくさん捕ってみんなニコニコ顔。

「全部は飼えないから、川へ返してあげようね」と、ご両親がお子さんに命の大切さを教える場面も印象的でした。



昆虫教室

8月11日(日)

とても暑い日でしたが、たくさんのご家族が参加し、昆虫博士の先生方から捕虫網の使い方や標本にする方法を、実演を交えて教えてもらいました。これで皆さんの“夏休みの宿題”も完成したことでしょう。



教室のご案内

10月

きのこ教室（自由参加）

10月6日(日) 9:00~11:30

陶史の森に生えているキノコを観察し、名前などを教わります。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

10月27日(日) 9:00~11:30

秋の野鳥を観察します。

11月

葉っぱのしおり作り教室（要申込・定員20人）

11月3日(日) 9:00~11:30

色づいた葉っぱを採集し、しおりにします。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

11月24日(日) 9:00~11:30

晩秋の野鳥を観察します。

お知らせ

第1駐車場の『陶史の森案内図』をリニューアルしました。より分かりやすくなりましたよ。散策やウォーキングにご活用ください。